

■質問

鉛直力のみ負担し、水平力を負担しない杭の設定方法がありますか。

■回答

鉛直力のみ負担し、水平力を負担しない杭の設定方法は下記によります。

- ① 地盤データ入力において、全深度のKh低減係数を0.0とする計算条件番号を設定します。
- ② ①で設定した計算条件番号を当該杭位置に地盤データ番号 JR:nとして配置します。
- ③ 杭境界条件入力において、杭頭:固定,杭先端:自由とする境界条件番号を設定します。
- ④ ③で設定した境界条件番号を当該杭位置に KR:nとして配置します。

(下図参照)

(参考図)

[「地盤データ」ダイアログ]

(Kh低減係数を0.0とした計算条件番号を設定する。)

地盤データ | **杭境界条件**

JR: ▼ (追加、修正、削除したい計算条件番号)

※粘性土でqu値が入力されていない場合、qu=12.5Nとして算出する。
 ※E0値が入力されていない場合、E0=700Nとして算出する。
 ※換算N値は先端avN値算定用に使用する。

層厚 (m)	深度 (m)	N値	換算N値	土質名	qu値 (kN/m ²)	E0値 (kN/m ²)	Kh低減係数
1.00	1.00	2		砂質土 ▼			0.00
2.00	3.00	4		砂質土 ▼			0.00
1.00	4.00	7		粘性土 ▼			0.00
3.00	7.00	12		粘性土 ▼			0.00
1.00	8.00	21		粘性土 ▼	210		0.00
				砂質土 ▼		16900	0.00

(全深度のKh低減係数を0.0とする)

[「杭境界条件」ダイアログ]

(杭頭:固定,杭先端:自由とした、境界条件番号を設定する。)

地盤データ | **杭境界条件**

KR: ▼ (追加、修正、削除したい計算条件番号)

杭頭固定度: ピン 固定

杭先端支持条件: ピン 固定 自由